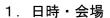
~繋がるキャンパス~ 第5回飛騨高山学会実施要項

『繋がる』をコンセプトに、飛騨高山をはじめとした飛騨地域を共通のキャンパス (フィールド)として調査・研究活動を実践している大学や大学生、地元の高校生、そして地域住民が集い、研究成果・活動成果を発表する「第5回飛騨高山学会」を開催します。

- ○地域住民や小中高校生が大学や大学生と繋がる
- ○地元企業や経営者と大学が繋がる
- ○飛騨高山のまちづくりと先端的な手法・提案・技術が繋がる
- ○大学生の情報発信により、飛騨高山が国内外の多くの人と繋がる
- ○大学同士、大学生同士が飛騨高山を通して繋がる



日 時:令和5年12月16日(土)、17日(日)2日間 両日とも午後1時~午後5時

(発表者数等により時間は変更する可能性あり)

会 場:飛騨・世界生活文化センター 飛騨芸術堂(岐阜県高山市千島町900-1)

2. 発表について

(1) 発表者

- ・高山市など飛騨地域において調査研究を行った(行っている)大学生及び大学関係者
- ・高山市の課題解決に資する調査研究を他地域で行った(行っている)大学生及び大学関係者
- ・高山市など飛騨地域に関する調査研究を行った(行っている)地元高校生

(2) 発表内容

- ・高山市、飛騨地域、岐阜県中部山岳国立公園エリアに関する調査研究の成果(中間発表でも可)
- ・高山市の課題解決又は地方創生に資する政策・施策の提案
- ・岐阜県中部山岳国立公園エリアの活性化プログラムの提案(別の募集要項あり)

(3)発表方法

- ・発表内容の分野によって発表者を2つのグループ(2日)に分けます。グループ分け及び 発表の順番は主催者が決定します。
- ・原則としてパワーポイントで作成した資料を用いて日本語で発表していただきます。 なお、1組あたり発表時間15分、質疑応答5分とします。(発表者数等により発表時間 を変更する可能性があります。)
- ・発表の様子はインターネットでのライブ配信を行う予定です。
- ・会場にお越しいただくことが難しい場合などは、オンライン会議システム(Zoom)によるリモート発表も可能とします。
- ・学会冊子に掲載するための「予稿」(A4サイズ2ページ、ワードの指定フォーマット、 飛騨高山大学連携センターホームページからダウンロード可能)を作成していただきます。



(4)発表に対する謝礼

①会場発表

大学関係者には人数に関わらず1組あたり3万円(所得税源泉徴収後)の謝金をお支払いいたします。なお、会場までの交通費及び宿泊費等は発表者でご負担ください。

②リモート発表

大学関係者には人数に関わらず1組あたり1万円(所得税源泉徴収後)の謝金をお支払いいたします。

4. 応募方法

発表を希望される方は、「発表応募シート」(飛騨高山大学連携センターホームページからダウンロード可能)に必要事項を記入していただき、事務局にご提出ください。

5. 各種データ提出締切

・発表応募シート8月10日(木)

・予稿ワードデータ 10月30日(月)

・発表用パワーポイントデータ 12月 4日(月)

6. 大学紹介コーナー

会場内に大学案内資料やポスター等を設置するコーナーを設けます。資料やポスター等の設置 は事務局が行います。

資料の設置を希望される大学は、「大学紹介コーナー利用応募シート」(飛騨高山大学連携センターホームページからダウンロード可能)に必要事項を記入していただき、<u>9月29日(金)</u>までに事務局にご提出ください。

7. 調査・研究活動への補助制度について

高山市内で大学が行うゼミ合宿等に対する補助制度(1人1泊×1,000円(10人泊以上))がございますのでご活用ください。補助金の交付には一定の条件があり、事前申請が必要となります。検討される際は事務局にお問い合わせください。

8. 主催•事務局

一般財団法人 飛騨高山大学連携センター

〒506-0032 岐阜県高山市千島町900-1 飛騨・世界生活文化センター内

TEL: 0577-57-5366 FAX: 0577-57-5377

E-mail: hidatakayama@renkei-center.jp WEB: https://renkei-center.jp/